

秋田大学×秋田県立大学×秋田工業高等専門学校×秋田魁新報社

2023 あきたキッズプログラミングアワード

～未来を変えるのは君だ!～

アイデア部門 小学生 / 5組
プログラミングで実現可能なアイデアを競う

ソフトウェア部門 小学生～中学生 / 6組
オリジナルソフトウェアの発想力や完成度を競う

テーマ:「みんなの未来」

プログラミングを活用した商品・サービスのアイデアやソフトウェアの完成度を競った「2023あきたキッズプログラミングアワード」。これまでに、ファイナルに出場した県内の小中学生11人の作品を紹介してきました。最終回では、出場者の感想と審査員6氏のメッセージをまとめました。



vol.12<完>
ファイナリストの感想

プログラミングアワードに参加して

※この連載で紹介したファイナリストの作品と感想はX(旧ツイッター)でご覧いただけます。あきたキッズプログラミングアワード (@akpa_gramun) を検索ください

佐藤 優成さん (仙北市)
神代小 6年

他の参加者の発表を見ることでできて良かったです。人前でアイデアを発表するのが楽しかったです。今後も、何かを考えて作ることに取り組んでいきたいです。

藤原 奏愛さん (仙北市)
神代小 5年

いろいろな工夫をすることで、プログラミングは人々の未来を変えられると学びました。機会があれば、今度はお年寄りの役に立つアイデアを考えたいです。

菊田 大雅さん (仙北市)
西明寺小 6年

たくさんの楽しい作品の発表を見ることができて勉強になりました。これからも、いろいろな人が安心して楽しく生活できるようなアイデアを考えたいです。

武藤 悠理さん (横手市)
横手南小 5年

アイデアを具体的に考えるために取り組んだ実験が評価されてうれしかったです。アワードに参加したことをきっかけにプログラミングの勉強を始めました。

アイデア部門 優勝
傳農 紅雪さん (仙北市)
西明寺小 6年

プログラミングにはたくさんの種類があるので、自分に合ったプログラミングを見つけた。機会があれば、今度は動画編集に挑戦し、たくさんの人に見てもらいたいです。

井上 絢斗さん (秋田市)
港北小 2年

自分で作ったゲームをみんなの前で発表できてうれしかったです。もっと勉強して、世界一すごいインターネット上の仮想空間「メタバース」を作りたいです。

小野 伶也さん (秋田市)
外旭川中 1年

工夫を凝らした作品を発表できて楽しかったです。今後は、介護の問題や防災などをテーマに「こんなのがほしい」と言ってもらえるアプリを開発したいです。

全国大会出場
長谷川 衣梨さん (北秋田市)
鷹巣小 5年

発表は緊張しましたが、とてもいい経験になりました。プログラムがうまく動いた瞬間が楽しいです。もっといろいろな人の役に立つプログラムを作りたいです。

太田 明人さん (大仙市)
大曲中 1年

2年連続でアワードに参加できて良かったです。緊張したけど、昨年よりうまく発表できました。次はいろいろなアプリが起動できるシステムを作りたいです。

鈴木 絢斗さん (にかほ市)
院内小 5年

一緒に大会に参加した人とたくさん話せて楽しかったです。プログラミングに詳しい仲間がいることがうれしかったし、もっと頑張ろうという気持ちになりました。

ソフトウェア部門 優勝
佐久間 柊介さん (秋田市)
城東中 1年

3月の全国選抜小学生プログラミング大会に参加して以来、一層の技術習得に励みました。アワードへの挑戦は僕のプログラミング人生を彩り豊かにしてくれます。

ファイナル(最終審査)で審査員を務めた6氏から、メッセージを寄せてもらいました

- | | | | | | |
|---|--|--|---|---|--|
| <p>審査員長
(株)秋田魁新報社 取締役
加藤 卓哉</p> <p>大会史上最多の141組160人の応募がありました。年々応募数が増えるとともに、作品のレベルも上がっています。家族や地域社会から地球規模に至るまで、さまざまな課題に真剣に向き合った作品ばかりでした。テーマは「みんなの未来」でしたが、「秋田の未来は明るいぞ!」と思えた大会でした。</p> | <p>秋田大学 教育文化学部
林 良雄 教授</p> <p>社会的な問題を解決するような作品や、家族やいじめられた人などに寄り添う優しさにあふれた作品が多く見られました。ソフトウェア部門では技術の高度化、作品の完成度の高さが光っていました。AI(人工知能)やメタバースなどの最先端技術を取り入れた作品もあり、そのチャレンジ精神に脱帽です。</p> | <p>秋田県立大学 システム科学技術学部
廣田 千明 准教授</p> <p>小中学校や高校では現在、日頃の学びを身近な問題の解決に生かす探究的学習が推進されています。今大会では、アイデア部門でデータを基に検討した提案があり、注目に値すると思えました。算数で学んだ表やグラフの見方が活用されており、学校での探究的学習が子どもたちに根付いていると感じました。</p> | <p>秋田工業高等専門学校 電気・電子・情報系
伊藤 桂一 教授</p> <p>今大会は大勢の来場者でにぎわい、華やかな雰囲気で行われました。ファイナリストの作品は力作ぞろい、皆さんの熱意に感動すると同時に、審査する立場としては大いに悩みました。急きよ審査員特別賞を設けるなど今までにないドラマも生まれ、出場した皆さんのレベルの高さを感じさせる大会でした。</p> | <p>(株)ゼロニウム 代表取締役 クリエイター
伊藤 茂之 氏</p> <p>猛暑やクマとの共存といった身近な課題について、ITで解決したいと願う熱い気持ちを感じました。AI(人工知能)技術を活用した提案が前回より多くありました。これからも、進化するIT技術をどんどん取り入れ、柔軟な発想で社会の課題解決を探り、より良い秋田の未来をつくっていきましょう。</p> | <p>秋田県教育庁 教育次長
和田 渉 氏</p> <p>アイデアが浮かぶ原点は人や自然を大切に思う心であり、ソフトウェア開発は未来に希望をつなぐメッセージであると作品全体から感じました。家族との会話から生まれた発想の中に、みんなをもっと幸せにしたいという優しい気持ちが込められていました。アイデアの実用化を願っています。</p> |
|---|--|--|---|---|--|

主催
秋田魁新報社

【共催】秋田大学／秋田県立大学／秋田工業高等専門学校 【運営協力】秋田コアビジネスカレッジ／アイネックス
【後援】秋田県／秋田県教育委員会／(一社)秋田県情報産業協会／(一社)共同通信社／(株)共同通信社／文部科学省／経済産業省／デジタル庁
【企画協力】廣田千明・秋田県子どもプログラミング教育研究会会長(秋田県立大学システム科学技術学部 准教授) 【ステージ協力】ゼロニウム 【ブース協力】TEPIA先端技術館／G-experience／くまがい印刷

CNA 秋田ケーブルテレビ

Ubiquitous AI フェロー *Joy Suzuki* (株)ユビキタスAI

ASM 株式会社 アキタシステムマネジメント

ユナイテッド計画株式会社 **TDK**

生活応援バンク **ろうきん** **INEX.COM** 株式会社 アイネックス 富士フイルム BI秋田(株)

らきらき保育園 **リサイクル館** **NTT東日本**

秋田県民共済 **ITOKU** **OCTRISE** SYSTEMS DEVELOPMENT COMPANY

株式会社 **フィデア情報総研** **SAITO** 株式会社 斉藤光学製作所 **RICOH** リコーITソリューションズ株式会社

AKITA Stage 私たちも「あきたキッズプログラミングアワード」を応援しています (順不同)

「あきたキッズプログラミングアワード」は秋田県内の小中学生を対象にしたプログラミングコンテストです

秋田の未来を担う人材の育成と、プログラミング教育の裾野の拡大を目的に、2019年から開催。秋田魁新報社が、県内の高等教育機関、民間企業と連携し、主催しています。

ファイナル(最終審査)動画はこちらから→ <https://akpa.jp/>

ぐらむん キーワードラリー

全12回の連載で1回に1文字ずつぐらむんがキーワードを教えてください。キーワードをつけてプレゼントに応募しよう! 詳しくは今日の本紙内の広告を見てね!

12文字目 今日キーワードは **ん**

大会応援キャラクター **ぐらむん**

【事務局】あきたキッズプログラミングアワード 実行委員会
お問い合わせ **TEL.018-888-1862** 平日 9:00~17:00